

## プール及び野外活動施設等の見直しの取り組み状況（中間報告）について

平成 22 年度の「横浜市事業評価会議」及び 23 年度の「横浜市公共施設のあり方検討委員会」で、本市が所有するプール及び野外活動施設等の効率的、効果的な運営及び施設のあり方についてご提案をいただきました。この提案を踏まえ、市民や市会の皆さまからもご意見をいただきながら、24 年 8 月に「プール及び野外活動施設等の見直しに係る基本的な考え方」（以下、「基本的な考え方」と言う。）を策定し、プール及び野外活動施設等を取り巻く環境や現状と課題、見直しの考え方などをまとめました。現在、この「基本的な考え方」に基づき、プール及び野外活動施設等の見直しを進めています。

そこで、所管施設において、25 年度までに行った見直しや利用促進等の取り組み、利用状況、26 年度に予定している取り組みを御報告します。

### 1 対象施設

市内プール	<p>【屋内】余熱プール等（都筑、旭、リ初金沢、ふれーゆ）、旧余熱プール（港南、栄、保土ヶ谷）、その他屋内プール（西スポーツセンター、清水ヶ丘、日産ウォーターパーク、横浜国際）</p> <p>【屋外】公園プール（28 か所）、その他屋外プール（本牧市民、横浜プールセンター）、学校プール（510 か所）</p>
野外活動施設等	野島青少年研修センター、青少年野外活動センター（三ツ沢公園、こども自然公園、くろがね、道志）、上郷・森の家、少年自然の家（赤城林間学園、南伊豆臨海学園）

※学校プールは、学校の統廃合等により、26 年 4 月現在、504 か所となっています。

### 2 「基本的な考え方」

#### （1）「総論」

- ア 安全性の問題がある施設等を除き、利用促進策として、施設の周知（PR）や魅力づくりなどを行います。また、経営改善策として、利用料金の改定の検討やコスト削減などを行います。
- イ アを行った上でなお改善が見込めない施設については、施設の集約化、廃止など施設の選択と集中を図ります。なお、個々の施設の存廃については、施設ごとに具体策を決定します。
- ウ 施設の選択と集中にあたっては、施設の設置の経緯、利用状況、施設配置、コスト、安全性等を踏まえ、方針を決定します。ただし、施設の状況によっては、民間活用の可能性を検討した上で、方針を決定します。また、利用状況やコスト状況などの情報を積極的に発信します。
- エ 施設の選択と集中にあたっては、利用者や地域の方の意見や消防水利等防災上の位置づけを踏まえつつ、利用者に配慮した代替策や跡地利用策などを検討します。
- オ 施設の集約化や廃止の時期は、施設の老朽度や利用状況等を踏まえ、決定します。なお、決定にあたっては、利用者に配慮した時期となるよう検討します。

(2) 施設分類ごとの「見直しの考え方」 ※所管施設の該当部分を抜粋

施設分類	見直しの考え方
少年自然の家 〔赤城林間学園 南伊豆臨海学園〕	(ア) 昭和村との交流を推進するとともに、赤城林間学園の施設の一部であるキャンプ場の閉鎖を含めて、平成 24 年度末までに検討します。 (イ) 南伊豆臨海学園については、利用促進及び経営改善に努めます。
学校プール	(ア) 中学校プールについては、新築や建替えの際に、近隣の 2 校～3 校のうち 1 校に屋内型プールを整備し複数校で共同利用する拠点校方式を基本とし、モデル事業で検証していきます。 (イ) 小学校プールについては、各校に整備します。 (ウ) 上記の方針を基本としつつ、併せて、本市が所有するプールや民間プール等の活用も検討します。

3 25 年度までに所管施設で行った取り組み **資料 1**

「基本的な考え方」の施設分類ごとの「見直しの考え方」において、24 年度末までに方針を検討することとしていた少年自然の家（赤城林間学園）について、方針を決定するとともに、方針を踏まえた具体的な取り組みを実施しました。また、パンフレットやチラシ等を活用した横断的な広報活動による施設の周知（PR）や新たなイベント・プログラムの実施等による魅力づくりを行いました。また、効率的な運営に努めるなど、利用促進、経営改善の取り組みを推進しました。

さらに、中学校プールの拠点校方式について、モデル事業で検証を行いました。

(所管施設における具体的な取り組み)

施設分類	25 年度までに行った取り組み
少年自然の家 〔赤城林間学園 南伊豆臨海学園〕	<p><b>【利用促進・経営改善】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市野外活動施設を PR するチラシ「野外活動施設のご案内」を作成し（150,000 枚）、市立小学校の 1～3 年生の全児童や関係団体等へ配布。</li> <li>・広報よこはま、自施設のホームページ等を活用した PR 活動。</li> <li>・校長会への利用促進のための説明。（南伊豆）</li> </ul> <p><b>【施設の方針】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・25 年度末に赤城林間学園のキャンプ場を廃止。（赤城）</li> <li>・25 年 10 月に赤城林間学園が所在する昭和村と友好交流協定を締結し、交流を推進。（赤城）</li> </ul>
学校プール	<p><b>【モデル事業の実施】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あかね台中学校に拠点校方式の屋内型プールを整備（24 年 3 月竣工）して、近隣の奈良中学校との共同利用をモデル事業として実施（奈良中学校生徒による水泳授業、水温測定）。</li> </ul> <p>検証の結果、想定していた以上に課題が多い。（中学校プール）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①バスの乗降や点呼等、想定していた以上に移動に時間がかかり、前後の授業等との調整が困難</li> <li>②引率、準備等のため、想定していた以上の人員が必要</li> <li>③夏以外は水温が上がらないため、想定していた長い期間の使用が困難</li> </ol>

#### 4 25年度の所管施設の利用状況 資料2

少年自然の家において、利用促進、経営改善に取り組み、赤城林間学園については前年度比299人の増となりましたが、南伊豆臨海学園については学校利用の減少などから、前年度比1,262人の減となりました。

#### 5 26年度に所管施設で予定している取り組み

少年自然の家については、市立学校に対して、教員対象の宿泊体験会の開催や、校長会や学校訪問による説明、パンフレットやチラシの配布などにより、両学園の利用促進、南伊豆臨海学園の津波避難対策について周知を図っていきます。市外の学校に対して、学園の近隣市町村の学校に出向いて説明するほか、パンフレットやチラシの配布を行います。一般利用者に対して、広報よこはまや、アウトドア雑誌、横浜市体育協会のホームページなどを通じた広報を行うほか、新たなイベントプログラムの実施、個人利用プランの拡大などを行います。また、引き続き、効率的な運営など施設の利用促進に取り組みます。

また、中学校プールの拠点校方式については、モデル事業の検証結果を踏まえ、今後の方向性について検討を進めます。

#### ※ 今後のスケジュール

26年度に利用促進、経営改善に十分取り組んだ後、27年第2回定例会にて、改めて取り組み内容や各施設の利用状況等を御報告するとともに、あわせて、各施設の方針の方向性をお示しします。

# 横浜市の 野外活動施設のご案内

～都会では味わえない豊かな自然に触れに来ませんか～

豊かな自然が  
いっぱい!



プログラムも  
充実!



経験豊富な  
スタッフが  
サポート!



利用料金も  
お得です!



## できること

- ★ 野外炊飯（カレー作り、バーベキュー、ダッチオーブンなど）
- ★ 野外活動（キャンプファイア、クラフト、野外ゲームなど）

ほかにも、施設によっては、カッター、カヤック体験、焼き芋、干物作り、潮干狩り、こんにゃく作りなど日常生活では経験できない、さまざまな体験活動ができます。

## 利用できる人・団体

子ども会・ボーイスカウト・ガールスカウトなどの青少年団体や地域のスポーツチーム・大学のサークルなどの青少年に関する団体、保育園・学童・学校などの団体・グループ。

### ★ 家族やグループで利用したい場合

原則として、団体利用を優先しますが、家族・グループ（20歳以上の引率者を含む）でご利用いただけます。

### ★ 個人で利用したい場合

各施設では、野外活動の体験など初心者の方にも楽しんでいただけるイベントを実施しています。

ぜひ、ご参加ください。

※ 詳しくは、各施設へお問い合わせいただくか、各施設のホームページをご確認ください。



## 横浜市内の施設

### ① ミツ沢公園青少年野外活動センター



#### 施設機能



宿泊定員：宿泊室 150人

#### 施設からのひとこと

横浜駅近くとは思えないほど自然が残る公園には、溪流の宝石の異名を持つカワセミをはじめ、真っ白なコサギやかわいいカルガモがやって来る池があります。

石窯やダッチオープンなどの野外炊飯や自然を楽しむ野外ゲームはもちろん、バードウォッチングも楽しめます。

#### お問い合わせ

神奈川区三ツ沢西町3-1  
(三ツ沢公園内)  
TEL.045-314-7726  
FAX.045-311-6444

### ② くらがね青少年野外活動センター



#### 施設機能



宿泊定員：宿泊室 50人  
テント 100人

#### 施設からのひとこと

自然に囲まれながらのテント生活、自然の素材を使ったクラフトなど楽しいイベントを実施しています。

バーベキューなどの野外料理のほか、夏は流しそめん、冬は餅つきが楽しめます。石窯でピザ作りにも挑戦！おなか一杯になったら、自然の中で思いっきり遊ぼう！！

#### お問い合わせ

青葉区鉄町1380  
TEL.045-973-2701  
FAX.045-972-1093

### ③ こども自然公園青少年野外活動センター



#### 施設機能



宿泊定員：宿泊室 150人

#### 施設からのひとこと

野外炊飯や自然観察はもちろん、経験豊富なスタッフが計画から実施までお手伝いします。

コテージ風の宿泊棟は、少人数で宿泊できる「家族利用デー」があります。

公園内では、小動物を抱ける「ちびっ子動物園」や巨大な「アスレチック」で一日中楽しく遊べます。

#### お問い合わせ

旭区大池町 65-1  
(こども自然公園内)  
TEL.045-811-8444  
FAX.045-812-5778

### ④ 野島青少年研修センター



#### 施設機能



宿泊定員：宿泊室 200人

#### 施設からのひとこと

200人分の食事が作れる厨房での調理実習や、目の前の野島海岸でのカヌー体験や潮干狩り、公園内ではバーベキューなども楽しめます。近くには、八景島や車両基地など社会科見学施設もあります。

みなさんの活動に合わせたプログラムを、職員と一緒に組み立てます。

#### お問い合わせ

金沢区野島町 24-2  
(野島公園内)  
TEL.045-782-9169  
FAX.045-701-9599

## 横浜市外の施設

### ① 少年自然の家 赤城林間学園



#### 施設機能



宿泊定員：宿泊室 400人

#### 施設からのひとこと

赤城山の中腹の緑豊かな自然の中に位置し、野菜の収穫体験やこんにやく作り、手打ちうどんづくり、木の実などを使ったクラフト製作をはじめとした様々なプログラムが家族や親子で楽しめます。

グラウンドや雨天集会場があるため、スポーツや音楽団体の合宿にも最適です。

#### お問い合わせ

群馬県利根郡  
昭和村糸井 7135  
TEL.0278-24-7011  
FAX.0278-24-7966

### ② 少年自然の家 南伊豆臨海学園



#### 施設機能



宿泊定員：宿泊室 200人

#### 施設からのひとこと

南伊豆の波穏やかで美しい子浦湾に臨む高台に位置し、カッターやカヤックの乗船や、シュノーケリング、魚釣り、アジの干物づくりなどの海ならではの自然体験が、親子や家族で楽しめます。また、合宿で利用される場合には、町内のスポーツ施設のご予約もお手伝いします。

#### お問い合わせ

静岡県賀茂郡  
南伊豆町子浦 1437  
TEL.0558-67-0255  
FAX.0558-67-0420

資料 2

【野外活動施設等】施設別年間利用者数の推移（平成21年度～平成25年度）

（単位：人）

施設名	所在地	ピーク時		実績					H24/H25	備考
		年度	利用者数	H21	H22	H23	H24	H25	増減数	
野島青少年研修センター	金沢区	H19	53,464	48,876	47,499	18,580	41,031	43,508	2,477	被災者受け入れのための営業休止期間あり(H23) 積極的な施設PRによる増
三ツ沢公園	神奈川区	H21	26,852	26,852	22,094	17,047	22,163	22,977	814	積極的な施設PRや利用申請の簡素化等による増
こども自然公園	旭区	H25	30,920	30,809	29,265	24,161	30,600	30,920	320	積極的な施設PRや利用申請の簡素化等による増
くろがね	青葉区	H21	21,348	21,348	18,971	16,594	17,669	19,095	1,426	積極的な施設PRや利用申請の簡素化等による増
道志	山梨県道志村	-	-	8,716	8,050	7,221	6,674			
キャンプ場		H18	4,585	4,442	4,415	3,795	4,009			
スポーツ広場		H20	5,957	4,274	3,635	3,426	2,665			
上郷・森の家	栄区	H19	123,011	108,711	97,667	107,507	101,907	101,479	▲ 428	
赤城林間学園	群馬県昭和村	-	-	38,571	39,319	34,331	40,331	40,630	299	学校利用等の増
学園		H1	40,069	37,897	38,770	33,540	39,513	39,818	305	
キャンプ場		S51	19,918	674	549	791	818	812	▲ 6	
南伊豆臨海学園	静岡県南伊豆町	H22	31,841	30,309	31,841	30,772	16,197	14,935	▲ 1,262	学校利用等の減
計				314,192	294,706	256,213	276,572	273,544	▲ 3,028	

※実績は、宿泊者数と日帰り利用者数の合計です。宿泊者数は述べ人数で計算しています。

※ピーク時の利用者数は、把握できる範囲での数値を採用しています。